

AICA

土木建築用補修補強材 JOLYSEAL

エポキシ樹脂系シール材
コンクリート二次製品の接着、充てん、シール全般

JAIA F☆☆☆☆

ジョリシール JB-2

ジョリシールJB-2(W)は、常温硬化型エポキシ樹脂パテ材。コンクリート・モルタル金属・鋼板への接着性・充てん性に優れ、鋼板補強におけるシール材、欠損・ジャンカ補修に抜群の効果を発揮します。

用途

- 鋼板巻立て・床版補強用シール材。
- コンクリートの欠損部・ジャンカ部の充てん補修。

特長

- 機械的強度に優れる。
- 接着強度に優れる。
- パテ状でダレにくい。



◆梱包容量

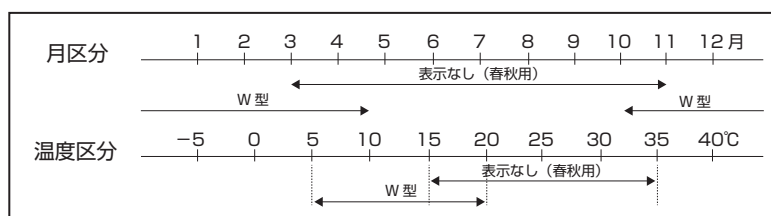
15kgセット
(主剤10kg、硬化剤5kg)
P.Pバンド掛



◆性状

外 観	主 剤 硬化剤 混合物	白色パテ状 黒色パテ状 灰色パテ状		
主成分	主 剤 硬化剤	エポキシ樹脂 ポリアミドアミン		
配合比	主剤：硬化剤	2：1（重量比）		
可使時間	春秋型 冬型(W)	約80分／20℃ 約75分／10℃		
硬 化 (目安)	春秋型／20℃ 冬型(W)／10℃	初期 18 時間 1 日	実用 2 日 3 日	完全 7 日 10 日
比 重	硬化物 (JIS K 7112)	1.7 ± 0.1		

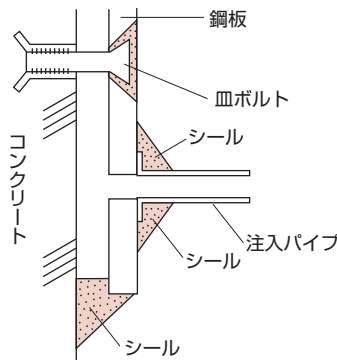
※上記数値は、規格値ではありません。



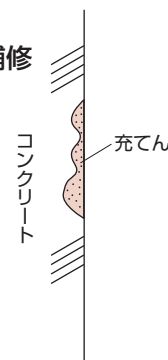
◆施工方法

1. 下地コンクリート又はモルタルは乾燥して下さい。
2. JB-2(A/B=2/1)の主剤、硬化剤を計量し、充分混合攪拌して使用して下さい。(混合量は、可使時間も考慮して必要量を混合攪拌して下さい。)

鋼板補強



欠損部 充てん補修



ジョリシールJB-2 (W) の品質

試験項目	試験方法	単位	春秋型JB-2 20℃.7日間養生		冬型JB-2W 20℃.7日間養生	
			社内規格値	測定値*	社内規格値	測定値*
比重 (硬化物)	JIS K 7112	———	1.6~1.8	1.7	1.6~1.8	1.7
可使時間	温度上昇法	分	60以上/20℃	80	60以上/10℃	75
圧縮降伏強度	JIS K 7208	N/mm ²	70以上	75.3	70以上	74.5
曲げ強度	JIS K 7203	N/mm ²	40以上	51.4	40以上	46.1
引張強度	JIS K 7113	N/mm ²	20以上	27.0	20以上	24.7
引張剪断付着強度	JIS K 6850	N/mm ²	10以上	11.9	10以上	12.5
衝撃強度	JIS K 7111	KJ/m ²	2.0以上	2.4	2.0以上	2.2
圧縮弾性係数	JIS K 7208	N/mm ²	4×10 ³ 以上	5.1×10 ³	4×10 ³ 以上	5.6×10 ³
硬度	JIS K 7215	HDD	80以上	83	80以上	84

※測定値であり、保証値ではありません。

安全上のご注意

1. 注意

1-1 作業前の確認

取扱い作業に際しては、説明書、安全データシート (SDS) などで、注意事項を確認して下さい。

1-2 取扱い場所

- (1) 火気のあるところでは、使用しないで下さい。
- (2) 取扱い作業所には、局所排気装置を設けて下さい。

1-3 取扱い方法

- (1) 取扱い中は、できるだけ皮膚に触れないように、必要に応じて有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、保護手袋、保護メガネ、前掛け等を着用して下さい。
- (2) 容器からこぼれた場合には、布 (ウエス) で拭きとって、安全な場所に廃棄して下さい。
- (3) 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。

1-4 応急措置

- (1) 作業衣等に付着した場合には、その汚れをよく落として下さい。
- (2) 皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み、又は外観に変化がある時には、医師の診断を受けて下さい。
- (3) 目に入った場合には、多量の水で洗い流し、早く医師の診断を受けて下さい。
- (4) 蒸気、ガスを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- (5) 誤って飲み込んだ場合は、早く医師の診断を受けて下さい。

1-5 保管方法

- (1) 密栓の上、危険物倉庫に保管するか、指定数量以下の場合は、火気のない5~35℃の直射日光の当たらない場所に保管して下さい。
- (2) 子供の手の届かない所に保管して下さい。

1-6 接着用以外の使用禁止

- (1) 本来の用途以外には、使用しないで下さい。

1-7 廃棄方法

- (1) 河川等の環境中に投棄、及び漏出させないで下さい。
- (2) 廃棄物の処理、及び清掃に関する法律、及び都道府県条例等に基づき、中身を使いきってから焼却するか、許可を受けた処理業者に委託して下さい。

2. 法規制

(1) 消防法

A (主剤)・B (硬化剤) とともに下記の通りです。

火気厳禁
指定可燃物
可燃性固体類

記載の内容やデータは、当社の試験研究および調査によるもので、十分信頼しえるものと考えておりますが、ご需要家各位において使用された結果を保証するものではありません。また、使用目的、使用条件により相違する場合がありますのであらかじめご需要家各位で試験等のご確認をお願いいたします。

共通項目

- 本カタログに記載されている製品の使用、取扱い、保管については、必ず製品説明書および安全データシート (SDS) も合わせてお読みください。
- 記載内容は当社試験結果によるもので十分信頼し得るものと考えておりますが、ご需要家各位において使用された結果を必ずしも保証したものではありません。また、使用目的、使用条件により結果が相違する場合がありますので、予めご需要家各位でご確認されることを推奨します。

カタログ、サンプル帳、現物サンプルのご請求はホームページにてお受けしております。

<https://www.aica.co.jp/>

アイカ工業



●アイカカタログセンター

TEL<052>409-1471

●商品のお問い合わせはアイカ問合せセンターまでお願いいたします。

TEL<0120>525-100 TEL<052>409-8313

※問合せセンター・カタログセンターを含む全営業店所の営業日は、月～金 (除く:土日祝休) です。ホームページからのカタログ・サンプル当日出荷の受付締め時間は14:00です。

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・一部のIP電話等からはご利用になれない場合がございます。

業務用

- 改良のため、予告なく仕様及び価格を変更することがありますのでご了承ください。確認はアイカ問合せセンターまでお願いいたします。
- 荷受けの際、必ず破損の有無をご確認ください。万一破損している場合は、運送会社の証明をもらい、至急当社へご連絡ください。
- また、ご使用前に製品に異常がないかも確認してください。(後日に発見された場合は、責を負いかねます。)

- 印刷物につき、商品写真と実物とは相違することがあります。
- ©アイカ工業株式会社 本書に収録したものの一部または全部の無断複製・転載を禁じます。

AICA アイカ工業株式会社



ISO 9001 認証取得 JQA-2019
ISO 14001 認証取得 JQA-EM0513
ISO 45001 認証取得 JQA-OH0017

D13WN 25.06.00.SG